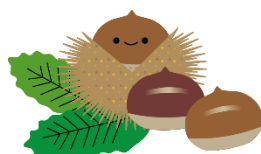


としょかん 図書館だより 11月号



宇都宮市立今泉小学校
令和3年11月



だんだん^{はださむ}と肌寒い日が増えてきましたね。読書^{どくしょ}をするのにいい季節^{きせつ}ですが、風邪^{かぜ}をひかないように気^きをつけましょう。

12月13日～12月17日は、校内読書週間です！

12月13日(月)～12月17日(金)は、今泉小学校の校内読書^{しゅうかん}週間です。

詳しい内容^{くわ}は「図書館だより12月号」でお知らせする予定^{よてい}なので、楽しみに待^{まち}っていてください。

どくしょ あき いみ
読書の秋ってどういう意味？

読書^{どくしょ}の秋^{あき}は、「秋^{あき}は過^すごしやすい気^き候^{こう}で、ゆっく^り読書^{どくしょ}がで^きる季^き節^{せつ}」という意味^{いみ}です。漢詩^{かんし}という中国^{ちゅうごく}の詩^しから生^うまれ^たた言葉^{ことば}ですが、日本^{にほん}でこの言葉^{ことば}が使^{つか}われるようになったのは、有名作家^{ゆうめいさっか}・夏目漱石^{なつめそうせき}が書^かいた「三四郎^{さんしろう}」という小説^{しょうせつ}がきっかけとされています。

読書^{どくしょ}にもってこいのこの季節^{きせつ}に、ぜひたくさん^{ほん}の本^よを讀んでみてください。

どくしょ あき
読書の秋



□「ことばたんてい おたから」

ひらた まさひろ
平田 昌広

古^{ふる}くから伝^{つた}わる宝^{ほう}石^{せき}が、だいふごうの家^{いえ}から盗^{ぬす}まれた。現場^{げんば}に残^{のこ}されていたのは、「カクレンボーイ」からの挑^{ちょう}戦^{せん}状^{じょう}。「お宝^{たから}のありかを知^しりたかったら、ことばたんていを呼^よべ」。隠^{かく}れた言^{こと}葉^ばの謎^{なぞ}を解^とき、一^{いっ}緒^{しょ}に事^じ件^{けん}を解^{かい}決^{けつ}しよう！

□「コミック版日本の歴史シリーズ」

ポプラ社

歴^{れき}史^し上^{じょう}の人物^{じんぶつ}の生^{しょう}涯^{がい}を、一^{ひとり}人^{いっ}一^{さつ}冊^{さつ}、じっく^りりたどることで、歴^{れき}史^しがも^もっ^と面^{おも}白^{しろ}く^{なる}学^{がく}習^{しゅう}ま^んが。

くろだ かんべえ くうかい たいらのきよもり あたら さつ
黒田官兵衛^{くろだ かんべえ}や空海^{くうかい}、平清盛^{たいらのきよもり}など、新^{あた}しく6冊^{さつ}の本^{ほん}が、今泉小学校^{いまいずみしょうがっこう}の図^と書^{しょ}館^{かん}に入^いりま^した！



□「なぜ僕らは働くのか」

いけがみあきら かんしゅう
池上彰 (監修)

働^{はたら}くう^えで考^{かんが}えるべき^{べき}テ^てマ^まをま^まんがと図^ず解^{かい}で伝^{つた}えます。これ^{これ}から社^{しゃ}会^{かい}に出^でる若^{わか}者^{もの}たち、仕^し事^{ごと}に向^むき合^あい悩^{なや}む大^お人^とたち^なが、未^み来^{らい}に明^{あか}るい希^き望^{ぼう}を持^もてるように。そ^そん^なな想^{おも}い^こが込^こめ^めら^られた、温^{あたた}かくて前^ま向^えき^きにな^いれる一^{いっ}冊^{さつ}。

